

# 現代建築と瓦

## 建築セミナー

### in TOKYO

CPD認定プログラム

多くの建築士・住宅建築関係者さまに  
瓦の安全性と優れた特性を知っていただくセミナーを実施します。

瓦屋根が生み出す日本の美しい風景は、日本建築美の象徴であるとともに、その高い耐久性から、日本の家屋を守り続けて来ました。

瓦が日本で使われ始めて1400年。過酷な自然環境にさらされる屋根材として、瓦以上に適性の高い材料は未だ現れていません。

近年ではデザインのバリエーションも増え、純和風建築はもちろんのこと、現代和風建築、洋風建築にも、瓦ならではの質感が住宅に重厚感高級感を生み出しています。しかしながら、長引く不況による住宅市況の低迷や消費増税後の反動、さらには金属屋根など他屋根材の攻勢もあり、瓦の需要が低下しております。

愛知県陶器瓦工業組合では、地震、台風などの災害に強い施工方法「ガイドライン工法」を推奨し、また「瓦は色あせない。再塗装不要」など耐久性の高さから、長い目で見れば経済性の高い屋根材であることを、設計士の皆様をはじめ、建築業界の皆様へPRさせていただき、「三州瓦」の需要喚起を図りたいと考えまして、当セミナーを開催いたします。

万障お繰り合わせのうえ、是非ともご参加頂きたくご案内申し上げます。

平成28年3月8日(火)

会場／東京ファッションタウンビル (TFTビル)  
【9F 研修室909】

時間／13:30～15:30 (開場13:00)

参加費:無料(事前登録制) ※お申込み方法は裏面をご確認ください



さんちゃん



<当セミナー開催にあわせ出展!>

第22回 **建築・建材展2016**

2016年3月8日(火) ▶ 11(金) 10:00～17:00 東京ビッグサイト 東5・6ホール

三州瓦が「愛知県三河の窯業展」としてブース出展いたします  
(東京ビッグサイトはセミナー会場近隣、詳しくは裏面)



◆講演

### 「人と場所と時をつなぐもの」

講師：堀部 安嗣氏(ほりべ やすし)

建築家(一級建築士) 神奈川県生まれ。1990年、筑波大学芸術専門学群環境デザインコース卒業。  
1994年、堀部安嗣建築設計事務所設立。2002年、「牛久のギャラリー」で第18回新建築賞吉岡賞を受賞。  
2003年から東京理科大学非常勤講師、2007年から京都造形芸術大学大学院教授を勤める。

木・石・しっくいなどの自然素材を生かした作品は、懐かしさと確かな存在感をもって、強く私たちの五感に訴えかけてきます。住宅作家として高い評価を受けている若手建築家・堀部安嗣ワールドに触れてみてください。



photo: Yasushi Horibe

鹿嶋の研修所(茨城県鹿嶋市)

◆三州瓦プレゼンテーション

愛知県陶器瓦工業組合および全日本瓦工事業連盟の講師による、瓦と瓦屋根についての解説・紹介を実施いたします。瓦の歴史から、形状の違いや施工方法など、質疑応答も交えてお応えいたします。

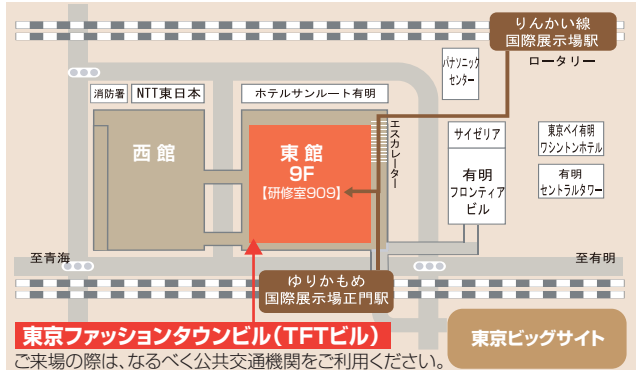
会場のご案内

会場／東京ファッションタウンビル(TFTビル)  
【9F 研修室909】

〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階

◎りんかい線／「国際展示場駅」下車：徒歩約5分

◎ゆりかもめ／「国際展示場正門駅」下車：徒歩約1分



お申込み／お問合せ

愛知県陶器瓦工業組合

〒444-1323 愛知県高浜市田戸町1-1-1 TEL:0566-52-1200

URL:www.kawara.gr.jp MAIL:info@kawara.gr.jp

FAXでのお申込み

**FAX : 0566-52-1203**

下記のお申込み書にご記入の上、本チラシ裏面をFAXにてご送付ください

【現代建築と瓦／建築セミナー お申込み書】 **東京会場**

お名前(フリガナ) \_\_\_\_\_

ご勤務先 \_\_\_\_\_ (所属)

ご住所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

\*ご記入いただきました事項は、本セミナーの運営、開催目的以外で使用することはありません。